



いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.93 令和8年1月7日発行
〒709-0721 桜が丘東 3-3-496
TEL:086-956-2022 FAX:086-956-2023

何気ない時間こそ

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく
お願いいたします。みなさまお正月をどのように過ごされ
たでしょうか。今年のお正月は『奇跡の9連休』と例年に
比べて休みが長いことが特徴のようです。ただ、昨今の物
価高の影響もあり、家族で食卓を囲んで食事をしたり、団
らんしたりと、自宅でゆっくり過ごす予定の人が多いよう
です。

食卓を囲んでといえば、先日、にじ組の朝おやつ時間
にお邪魔しました。「今日のおやつみかんだよ」と部屋に
入るとこどもたちが教えてくれ「おいしいよ」と。ここま
ではいつもと変わらないおやつ時間ですが、そんな中Aさ
んが黙々とみかんの皮を小さくちぎっては並べている姿を
発見。本来捨てるであろう皮であそばないでほしいと思っ
てしまいがちですが、どうするか気になり見守っている
と「じゃーん、そうさん」とみかんの皮で動物の形を作っ
ていたのです。それを見た周りの子も続々と皮を細かく
ちぎり始め「虫」「へび」「車」としばらくみかんの皮ア
ートで盛り上がったのでした。朝からほっこり。こういった
何気ない時間に机をみんな囲んで「たのしいね」とこと
もたちが共有し、心を通わせられる時間が大切だなと改め
て感じた朝でした。そして、何でもあそびに変えてしま
うこどもたちの発想の面白さにも感激したのでした。何気な
い時こそ、こどもたちとの関わりを丁寧に、大切にしてい
年も過ごしていきたいと思えます。

藤野 未紗



いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは
下記の HP アドレスよりアクセスできます。

<https://ichounomori.okayamakodomokyokai.jp/>

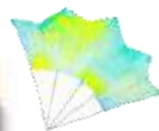
いっちょうやるか！（ほし組）

リーダーの役割

グループの中で1人リーダーを決めて1日過ごしています。朝のあつまりで今日のリーダーを発表するのですが、リーダーになった子は「よし、リーダーがんばろう」と、やる気いっぱい。グループの友だちの出欠確認をしたり、給食やおやつの時に挨拶をしたりなどがリーダーの役割です。

リーダーとして役割を任されることが自信に繋がり、自分たちの生活を仲間とともに作ってほしいです。

野上 香菜子



6月 かえるパン



クラス自慢（かわ組）

ほっとする給食

昆布・かつお節・いりこ(はらわたを取りローストする)から出汁をとります。ドレッシングは野菜(玉ねぎ、人参等)を蒸してからフードプロセッサーでペーストにし、調味料と加熱して完成。春は生のたけのこが納品され、ぬかであく抜きを。あんこは小豆からゆでます。“手作り”にこだわり、食材の旨味や旬の味を大切にしながら、楽しく調理しています。

石河 知沙子

8月 すいかボンチ



今月のうた（ゆき組）



『あなたのおなまえは？』

♪あなたのおなまえは？

〇〇（なまえ）です

あらすてきなおなまえね～♪



自分の名前が言えるようになってきたゆき組のこどもたち。

朝おやつの時間に歌うのが日課になっています。あそびの中でも友だちと歌う姿があります。エアーマイクもバッチリ。成長を感じる一場面です。

藤田 葵

12月のベストショット（できること自慢）

8の字跳びに挑戦（そら組）

継続して長縄に取り組み、8の字跳びをしています。自分のタイミングで入り、跳ぶことが、普通にジャンプするより難しいです。そんな時にクラスみんなで励まし合っている姿があり、「だいじょうぶ！ぜったいできるよ」「がんばって！」と応援していました。勇気を持って挑戦する友だちを認め、エールを送る姿に嬉しくなり、仲間と育ち合う成長を感じました。

鈴木 美夕



自分で配膳することに挑戦（ほし組）

給食やおやつの配膳を自分で始めました。

こぼれないように皿を近づけて入れたり、汁をしっかりと混ぜて具も入れたりなど、いろいろな点に気をつけながら配膳をしています。また、友だちが入れることも考えながら、配膳する量にも気をつけています。

日にちを重ねるごとに丁寧に配膳することができるようになってきています。

こどもたちに任せる部分を増やしていきたいです。

野上 香菜子



初めてのボンドに挑戦（つき組）

今年度初めてボンドを使って製作をしました。事前にボンドの付け方と付ける量を伝えました。いつも使っているのりとは違い、手に付くと取れないくらいベタベタになったり、指と指とがくっついたりするので、こどもたちも指に付けまいと慎重な様子でした。

毎月、その季節や行事に合った製作を楽しむ中で、いろいろな道具や画材に触れる機会を作っています。はさみやのりをはじめ、絵の具やボンド、紙粘土などを使いながら、感触や特性、扱い方について身に付けていきたいです。

井上 隆雄





難しいパズルに挑戦（にじ組）

パズルが好きなにじ組は、ピースの数が多くパズルに挑戦しています。何度もくり返し、できるパズルが増え、嬉しそうです。友だち同士で教え合いながら、パズルをすることが楽しくなり、どんどんパズルの輪が広がっています。先日の焼き芋パーティーでは、おいものパズルがあり「ここじゃない？」とみんなで考えてパズルを完成させる姿がありました。

友だちのしていることに興味を持ち、だんだんとクラスの得意や好きなことに変わる姿に、友だちと生活することの素敵さを感じました。これからもいろいろな輪が広がってほしいと思います。

竹林 亜純



友だちと一緒に挑戦（ゆき組）

先日ゆき組で焼き芋パーティーごっこをしました。園庭であそんでいるとお芋が…。あちこちから「いもあったよ」の声が聴こえてきます。

隠された芋をなかなか見つけることができない友だちに「あったよ」と場所を教えていたり「どうぞ」と芋を渡していたりして優しさを感じる一場面もみられました。

自分たちで見つけた芋の皮をむいて、友だちと並んで食べようとするなどごっこあそびを楽しみました。指先を上手に動かして皮を剥いたり、友だちと一緒にあそびを楽しんだりしている姿に日々成長を感じています。

藤田 葵



あったか〜いに挑戦（はな組）

ゆずを入れて足湯をしました。ゆずを見て興味津々のこどもたち。触ったりほっぺにすりすりして感触を楽しんでいました。タライに暖かいお湯をためて、足をつけると表情が変わり、にっこりした表情のはなぐみ。嬉しいようで足をパタパタさせて水しぶきをあげながら大喜びでした。冬の季節に触れて、テラスでとても貴重な体験ができました。

渡中 有紀子

